

浸水対策に関する支援

浸水被害発生!

災害対応業務が急務

被災地域の方々や
関係機関への対応業務

- ・被災状況の確認
- ・地元説明
- ・災害復旧関連業務
(関連機関協議、国への説明など)

**再度災害防止に向けた
事業の早期推進**

これらの業務を
自ら行いたいけど...

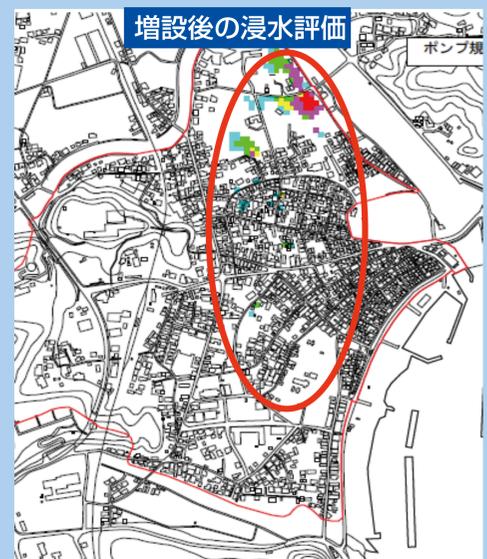
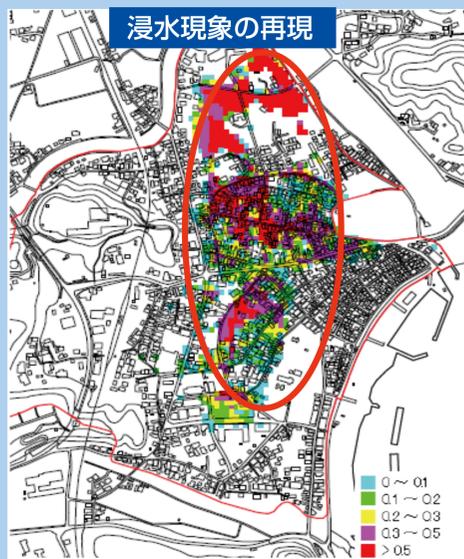
- ・職員数が足りない
- ・経験が無く対応に苦慮

JSが**技術的側面**からサポートします!!

浸水シミュレーション

雨水関連計画策定
60件以上!
(2009~2018年度末)

高知県中土佐町の例



高知県中土佐町では、2014年8月に発生した台風11号の影響により浸水被害が発生。

被害状況を基に**浸水シミュレーションを実施し、ポンプ場増設計画の策定及び下水道法事業計画・都市計画法事業認可変更**を行いました。

実施設計・建設工事

雨水施設工事
400件以上!
(1973~2018年度末)

市川市大和田ポンプ場の例



大和田ポンプ場上空写真
※赤枠内 ポンプ場敷地

市川市の中心部であるJR本八幡駅及びJR市川駅南口周辺の浸水被害解消を目的に事業化されました。

限られた敷地面積でのポンプ場立地など、シビアな工事となりました

排水エリア : JR本八幡駅周辺を含む市川南
第4排水区(約244ha)
施設能力 : 26.75m³/s(全体・今回)
敷地面積 : 約5,300m²、幹線延長約0.8km

放流先 : 一級河川 江戸川
工事期間 : 2013年8月~2017年6月

業務量ピークに対応することで早期の事業執行が可能!

